

社会資本総合整備計画

防災・安全交付金

令和06年01月29日

計画の名称	鳥取県共生社会実現に向けた誰もが集える安全・安心な公園づくり（第3期）（防災・安全）													
計画の期間	令和06年度～令和07年度（2年間）											重点配分対象の該当		
交付対象	鳥取県													
計画の目標	鳥取県立都市公園は、公園内の運動施設を活かした各種スポーツ大会・キャンプ誘致や、市内の宿泊施設と連携した学生・社会人の合宿誘致等を推進している一方で、各運動施設は広く県民に開放され、気軽な生涯スポーツ利用でも日常的に親しまれている。 しかしながら、開園後30年以上経過する等施設の旧式化は否めず、園内の地形的高低差から生じる移動時の問題や近年増大する災害に対し、安全・安心の確保は決して十分ではない。 これらの課題を解決し、キャンプや競技の観戦を通じて更なるスポーツの裾野拡大と高齢者や障がい者を含む多様な公園利用を促進するとともに、災害時は地域防災計画における役割を確実に果たすため、誰もが園内のどこでも円滑に使用可能となるよう、既存公園の安全・安心化整備及び計画的な施設更新による長寿命化を推進する。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		416	A	416	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R5年度		R7年度
1	公園施設（園路・広場、駐車場、便所等）のバリアフリー化率を向上させることによって、誰もが集える公園として安全・安心を確保する。			
	円滑な公園利用を目的とした公園施設のバリアフリー化目標達成（％） 園路・広場、駐車場、便所等のバリアフリー化実績を基に目標率を算定する。	55%	%	65%
2	公園施設長寿命化計画に基づき、公園施設の必要な更新を実施し、安全・安心を確保する。			
	スポーツセンターに対する更新割合の目標達成（％） 更新済の公園施設数／更新が必要な公園施設数	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	鳥取県	直接	鳥取県	-	-	都市公園安全・安心対策 緊急総合支援事業	既存公園施設のバリアフリー 化	鳥取県	■	■				133		-	
	A12-002	公園	一般	鳥取県	直接	鳥取県	-	-	公園施設長寿命化対策支 援事業	長寿命化計画に基づく公園施 設の更新等	鳥取県	■	■				3		策定済	
	A12-003	公園	一般	鳥取県	直接	鳥取県	-	-	公園施設長寿命化対策支 援事業（５か年老朽）	健全度D判定等の緊要な対応 が必要な公園施設の改修、更 新等 N = 2 公園	鳥取県	■	■				280		策定済	
												小計						416		
											合計						416			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R06				
配分額 (a)	21				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	21				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	21				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					